

土木学会 新しい高性能鋼と利用技術に関する調査研究小委員会（第2回）議事録

日 時：平成19年7月12日（木）14:00～17:00

場 所：土木学会D会議室

出席者：本間宏二，小西 拓洋，市川篤司（欠），保坂鐵矢，千葉照男（欠），藤原 良憲，白旗弘実，山口 栄輝（欠），多田 賢，齋藤 聡，鷹羽新二，澁谷 敦，渡邊 秀貴，織田博孝，田中睦人，藤井 堅（欠），慶 甲秀 （以上12名）

配布資料：

2-0 第2回高性能鋼小委員会議事次第

2-1 第1回議事録案

2-2 BHS鋼を用いた鋼橋設計法準拠基準（案）（本間）

2-3 Guide Spec. for Highway Bridge Fab. with KPS70W（HP参照）...

2-4 HPS Development Timeline

2-5 新鋼材による新しい合理化設計（織田）

2-6 創プロシンポ資料：新鋼材による新しい合理化設計（織田）

2-7 Use and Application of HPS for Steel Structures（IABSE, Structural Eng. Doc. 織田）

2-8 BHS500鋼の製作性評価試験と溶接継ぎ手特性（第1報，第2報）（田中）

■ 議事

1. 前回議事録確認

2. 活動計画

（1）今後の活動の中で、高性能鋼のメリットを明確化させていく。

- ・ 鋼床版デッキプレート厚板化でも，1パスの溶接では14mmが限界である．タンデム溶接など大入熱サブマージ溶接による溶接効率化も考えられる．（多田）

（2）現場見学や鋼橋製作、鋼材製造過程など見学を随時行いたいとの希望がある．工程としては溶接施工試験等が8月から実施．工場製作は11～1月，ヤード組み立ては来年5月の予定

（3）BHSを用いた標準橋梁の試設計，設計マニュアル等をまとめていきたい．学会でまとめた限界状態設計法をベースとしてもよい．コンパクト断面，ハイブリッド断面，耐震性能，疲労標準詳細，LCCなども取り込む．

3. 話題提供：高性能鋼橋梁の試設計（瀧上工業織田氏）

次回委員会 2007年9月5日？ （南北水路橋の架設現場視察）

以上